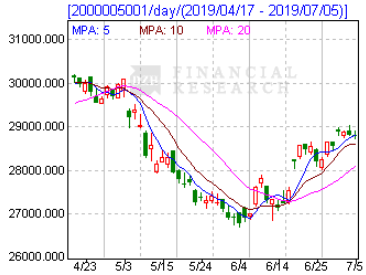
中国株ウィークリーレポート

2019/7/8

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

		週末終値（HK$）	騰落率（%）
1	中国生物製薬(01177)	8.80	10.14
2	銀河娯楽(00027)	55.65	5.70
3	中国蒙牛乳業(02319)	31.80	5.12
4	ｻﾝｽﾞ･ﾁｬｲﾅ(01928)	38.75	3.75
5	華潤置地(01109)	35.65	3.63
6	中国人寿保険(02628)	19.92	3.53
7	新世界発展(00017)	12.64	3.44
8	ﾎﾝｺﾝ･ﾁｬｲﾅｶﾞｽ(00003)	17.90	3.35
9	恒隆地産(00101)	19.20	3.34
10	Link REIT(00823)	99.20	3.33

▼騰落率下位

		週末終値（HK$）	騰落率（%）
1	中国建設銀行(00939)	6.27	-6.84
2	吉利汽車(00175)	12.68	-5.09
3	中国工商銀行(01398)	5.55	-2.63
4	ﾍﾟﾄﾛﾁｬｲﾅ(00857)	4.25	-1.39
5	ｼﾉﾍﾟｯｸ(00386)	5.24	-1.32
6	中国中信(00267)	11.12	-1.24
7	中国銀行(03988)	3.28	-0.61
8	ﾁｬｲﾅ･ﾓﾊﾞｲﾙ(00941)	70.90	-0.35
9	ﾁｬｲﾅ･ﾕﾆｺﾑ(00762)	8.54	-0.35
10	恒安国際集団(01044)	57.25	-0.35

▼今週の主なイベント

7 月 10 日(水)
【中国】CPI、PPI(6 月)
【米国】FRB 議長の議会証言(～12 日)
7 月 12 日(金)
【中国】貿易統計(6 月)

【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率（%）	週間騰落率（%）	年初来騰落率（%）	18年末株価
NYダウ	26,922.12	-43.88	-0.16	1.21	15.41	23,327.46
NASDAQ	8,161.79	-8.44	-0.10	1.94	23.01	6,635.28
日経225	21,746.38	43.93	0.20	2.21	8.65	20,014.77
上海総合	3,011.06	5.81	0.19	1.08	20.74	2,493.90
滬深300(CSI300)	3,893.20	20.10	0.52	1.77	29.31	3,010.65
ハンセン	28,774.83	-20.94	-0.07	0.81	11.33	25,845.70
中国企業	10,895.10	-18.29	-0.17	0.12	7.61	10,124.75

【株式概況】

先週の動き：ハンセン指数は 0.8%高と 5 週続伸、上海総合指数は 1.1%高

香港市場は 1 日が休場だったため 4 日間の取引。ハンセン指数は 4 日間で 0.8%高と 5 週続伸した。前週末の米中合意を受けて連休明け 2 日は終値で約 2 カ月ぶりの高値を付けたが、週末にかけて米雇用統計の発表を控えて様子見ムードが強まり、薄商いの中で 3 日続落と軟調な展開が続いた。本土市場では上海総合指数が週間で 1.1%高と反発。週初は米中首脳会談の結果を好感して買いが先行したが、その後は材料出尽くし感から上値の重い展開。上海総合指数は週初に回復した 3000 ポイントの水準を維持して引けた。

今週の展望：香港市場は上値の重い展開か、29000 ポイントを前に足踏み

香港市場は上値の重い展開が予想される。ハンセン指数は 6 月初旬の安値から 8%近く上昇し、節目の 29000 ポイント付近で上値の重さが意識されている。週末に発表された米雇用統計を受けて今月末の FOMC での 0.5%の利下げ観測が後退しており、香港市場でも相場の重しとなりそうだ。今週は中国の経済指標の発表も相次ぐが、弱い内容だったとしても中国政府による景気対策期待が相場を支える公算が大きい。一方、本土市場はもみ合いか。上海総合指数は節目の 3000 ポイント付近での値動きが予想される。

▼今週の期待材料

◆中国の物価統計や貿易統計などが発表に、弱い内容でも中国政府による景気対策期待が相場の支えに
◆香港の住宅価格変動を示す先行指標 CCL が過去最高値を更新、5 日発表の同指数の最新値は 190.48 ポイント
◆中国商務部が 2 日、消費を促進する追加の政策措置を他の部局と共同で検討すると発表

▼今週の懸念材料

◆香港で 7 日にも「逃亡犯条例」改正案の完全撤回を求める抗議デモ、混乱が長期化する可能性も
◆6 月の米雇用統計が予想を上回る強い結果に、7 月の FOMC での 0.5%利下げ観測が後退
◆上海のハイテクベンチャー向け市場「科創板」が 22 日に取引開始、既存株に売り圧力が強まる可能性も

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

☆ 中国海外発展（00688）：6 月の不動産販売額が前年同月比 34%増、上期累計は 29%増
☆ テンセント（00700）：動画配信のアニメチャンネル、月間利用者が 1.5 億人を突破
☆ 広州汽車集団（02238）：6 月新車販売が前年同月比 6%増、ホンダ車とトヨタ車が堅調
☆ BYD（01211）：6 月の新車販売が前年同月比 3%増、新エネ車が 55%増とけん引
☆ 上海復星医薬（02196）：術前麻酔を生産する成都力思特製薬の株式 76%を落札
☆ 中国建設銀行（00939）：工業情報化部と戦略提携、ネット産業支援などの分野で
◇ 日清食品（01475）：カップ入り即席麺の香港工場出荷製品を値上げへ、11 年ぶりに
◇ 東風汽車集団（00489）：6 月の新車販売が 0.2%減と横ばい、上期累計では 9%減
★ 碧桂園（02007）：6 月の不動産販売額は前年同月比 19%減、販売面積は 18%減
★ 金蝶国際ソフト（00268）：6 月中間決算は 30－40%減益見通し、クラウド投資が重し

本資料は、当社が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示したすべての内容は、当社で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。本資料の利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。本資料で記載・掲載している数値および材料などは、会社発表資料のほか各証券取引所、弊社提携先などのデータに基づき作成したものです。

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。
本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。
ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。
DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。
本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。
また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。
本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。
本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。
DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があり、また今後そのようなレポートを発行する場合もあります。
DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。
本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。
本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

＜日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項＞
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。

本資料は、当社が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示したすべての内容は、当社で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。本資料の利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。本資料で記載・掲載している数値および材料などは、会社発表資料のほか各証券取引所、弊社提携先などのデータに基づき作成したものです。